課題名（主タイトル：40文字以内）

副題

以下の内容を次ページ以降に記載してください。

1．研究目的、研究方法など

2．本研究の着想に至った経緯など

3. 倫理面への配慮

4. 経費内訳書

5. 研究業績

1．研究目的、研究方法など

|  |
| --- |
| 本研究の目的と方法などについて、３頁以内で記述してください。冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、  (1)本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」  (2)本研究の目的および学術的独自性と創造性  (3)本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか  について具体的かつ明確に記述してください。 |

（概要） ※１０行程度で記述してください。

（本文）

2．本研究の着想に至った経緯など

|  |
| --- |
| (1)本研究の着想に至った経緯  (2)関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ  (3)これまでの研究活動  (4)準備状況と実行可能性  について２頁以内で記述してください。 |

3．倫理面への配慮

|  |
| --- |
| （１）ヒト由来試料を用いる研究における人権擁護上の配慮、不利益・危険性の排除や説明と同意（インフォームド・コンセント）への対応状況、施設内の承認について  （２）実験動物に対する動物愛護上の配慮  （３）その他  について記載してください。該当しない場合は、その旨を記載してください。 |

（１）

（２）

（３）

遵守すべき研究に関係する指針等

研究の内容に照らし、遵守しなければならない指針等をチェックしてください。複数の指針等が該当する場合は、それぞれをチェックしてください。

　人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針

（人を対象とする医学系研究に関する倫理指針／ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針）

　厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針

　研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省）

　その他の指針等（指針等の名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

4. 経費内訳書（研究経費の妥当性）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額（円） | 算出根拠 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

※経費内訳書作成上の注意

「医療用医薬品製造販売業公正競争規約」等の業界規約および当社規則等により、以下の費用は助成対象外です。経費内訳書には計上できません。

・賃金、給与等の人件費

・講習会・学会等の参加費、参加にかかる費用および旅費等、研究担当者の個人費用とみなされるもの（研究責任者が本研究助成による研究の発表を行うための国内学会または海外学会の参加費、旅費としては使用可）

・研究機関が自ら支出すべき什器、物品購入費用(機器、コンピュータ、ソフト等を含む)

・機器の修理費用

・建物等の施設・設備の整備費用

5　 研究業績

|  |
| --- |
| 申請者の研究業績について、これまでに発表された論文の情報（著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年・巻号・ページ）を記載してください。  ・発表論文については、学術誌等に発表した主なもの（過去３年間）を選択し、直近年度から順に記入してください。  ・この研究に直接関連した論文・著書については、著者氏名の前に「○」を付してください。可能であれば、その中でキーとなる論文のPDFファイルを添付してください（1～2報）。  ・論文については査読があるものに限ります。Impact Factorが判れば記載してください。 |
|  |